令和7年度　林野庁補助事業「緑の雇用」担い手確保支援事業

森林作業システム高度技能者育成研修（指導者研修）ご案内

［ 森林作業システム研修の講師対象 ］

1．研修の目的

こちらの研修 のご案内です

「森林作業システム研修」（下記参照）を幅広く普及するとともに、効果的・効率的な「森林作業システム研修」を実施するために、**研修の講師となり得る者を対象とした指導者研修**を実施します。

指導者研修の実施

開催は 1 回 （2 日間程度）

講師として指導

森林作業システム研修の実施

全国で 5 箇所 程度

■ 森林作業システム研修とは

効率的な線形で作設された路網を活用して、安全で効率的な森林作業システムを構築し、実践できる高度技能者の育成を目的とした研修（下図カリキュラム参照）

第1日目		第2日目		第3日目	
講義	現地見学	机上計画	現地踏査	講義	意見交換

※ **森林作業システムの効率化やボトルネックの改善等に向けたアドバイス**をお願いします。

※ 当日の進行や運営、講義等は、当法人の担当者が行います。

開催場所：岩手県（予定）

開催時期：令和7年9月～10月頃（予定）

お問い合わせはこちら

一般社団法人 日本森林技術協会
Japan Forest Technology Association

〒102-0085
東京都千代田区六番町7

電話： 03-3261-5497　　e-mail ： ginouikusei@jafta.or.jp

本業務の専用ページ

研修の実施・受講等の手続き・案内については、本業務の専用ページをご覧ください

2．指導者研修の内容

- ◆ 森林作業システム等に関する情報提供
- ◆ 森林作業システム研修の進め方と指導内容の確認
- ◆ 森林作業システム効率化の検討に係る現地見学
- ◆ 森林作業システム効率化等に関する意見交換　　等

受講料は無料、研修教材（右図教材）を**無料で配布**
宿泊費、旅費及び日当を支給

3．受講生の参加資格

- ● 実際の現場における森林施業の経験を有する者（概ね7年以上）
- ● 所属する経営体における現状の森林作業システムを把握している者
- ● 経営体等で指導的立場にある者
- ● **森林作業システム研修の講師かつ現地見学会場の提供に協力できる者**

※　研修受講後、5年以上就業できる者

4．指導者研修のカリキュラム

日 程	時　間	内　　容
1日目 室内	13:00～13:10	開会、主催者挨拶、オリエンテーション
	13:10～13:30	【情報提供】林業イノベーションの推進（仮）
	13:30～14:30	【情報提供】森林作業システムの考え方（仮）
	14:30～16:00	【自己紹介】森林作業システム効率化の取組事例
	16:00～17:30	森林作業システム研修の進め方と指導内容、質疑応答
2日目 現地	9:00～11:00	【現地見学】森林作業システム効率化の検討
	11:00～11:50	【意見交換】森林作業システム効率化等に関する意見交換
	11:50～12:00	アンケート記入、閉会

※ 時間配分や休憩時間は適宜調整します。

5．研修修了者からの声　**「熟練技能者同士の意見交換が有意義だった」と好評です。**

- ● 各地域で効率化に向けた取り組み方がさまざまであり勉強になった。
- ● 少数精鋭で行う研修であり、一人一人の話をゆっくり聞けた。
- ● 「指導の心得」は、指導する時だけではなく、普段の業務でも役立つような内容だった。
- ● トップランナー同士で意見を出し合えば、日本の林業は良くなるだろうと感じた。